

5月21日「エコピアの森 関」で森林づくり活動が開催されました。

5月21日(土)、関市富之保(八滝ウッディランド)地内にある「エコピアの森 関」において、ケヤキ林の間伐、下刈り、シイタケの収穫が行われました。

これは、岐阜県が推進している「企業との協働による森林づくり」の一環で、平成25年から株式会社ブリヂストン関工場、関市、富之保財産区、中濃森林組合及び県との間で生きた森林づくり協定を締結しています。



(株)ブリヂストン関工場社員とその家族、富之保財産区、関市、中濃森林組合、岐阜県(恵みの森づくり推進課、中濃農林事務所)の関係者約160人が参加しました。



ケヤキ林の間伐、お子さんも木の伐採を体験しました。伐採した木は数か所に集めて、今後林内で活動しやすい状態にしました。



林内の下草も刈りました。



以前の活動で植菌したほだ木からシイタケを収穫しました。